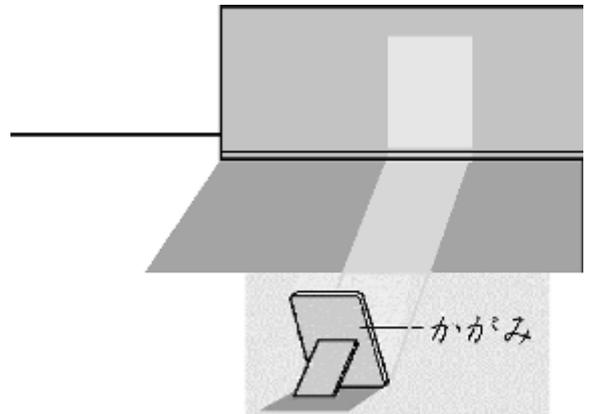


単 元	年 組 番
3年「 ^{たいよう} 太陽の光をしらべよう」	氏名

光のすすみ方

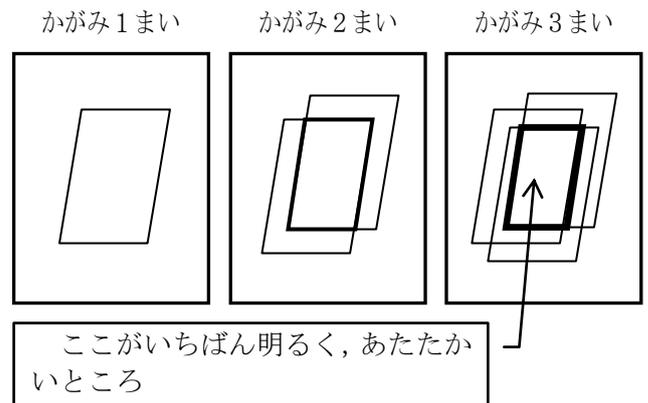
- 光は、はねかえすことができます。
- かがみにあつた光は、まっすぐにすすみます。
- はねかえした光を、ほかのかがみではねかえすことができます。



光をあてたところの明るさとあたたかさ

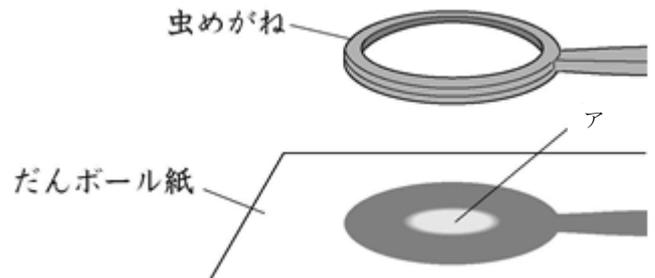
～かがみで光をたくさんあつめると～

- かがみで光をたくさんあつめるほど、光をあてたところは、明るく、あたたかくなります。



～虫めがねで光をあつめると～

- アの丸いところを小さくするには、虫めがねをだんボール紙からはなす。
(^{とお}遠ざける。)
- アの丸いところを小さくしたとき、光があつたところは、より明るく、あたたかくなる。



ちゅうい

※ 虫めがねで光をあつめるじっけんをするときは、人や生きものにあててはいけません。また、^{たいよう}太陽をぜったいに見てはいけません。

単 元	年 組 番	6 問
3年「 ^{たいよう} 太陽の光をしらべよう」	氏名	

1 正しい文には○，まちがっている文には×を の中に書きましょう。

(1) はねかえした光があたったところは，まわりよりも明るくなる。

答え

(2) はねかえした光があたったところは，あたたかくなる。

答え

(3) 雨の日でも，^{たいよう}太陽の光をかがみではねかえすことができる。

答え

2 つぎの文の () にあてはまることばを， の中からえらんで書き入れましょう。

・かがみにあたった光は，(まっすぐに) すすむ。

・はねかえした光を，ほかのかがみではねかえすことが (**できる**) 。

まがりながら
まっすぐに
できる できない

3 正しい文を 1 つえらんで，○を () の中に書き入れましょう。

(1) () かがみの数が多いほど，光のあつまったところは明るくなる。

(2) () かがみの数が多いほど，光のあつまったところはくらくなる。

(3) () かがみの数をかえても，光のあつまったところの明るさは，かわらない。

単 元	年 組 番	4 問
3年「 ^{たいよう} 太陽の光をしらべよう」	氏名	

1 ペットボトルに入った水を^{たいよう}太陽の光であたためます。水のおんどを高くするには、どのようにふうをしたらよいでしょうか？

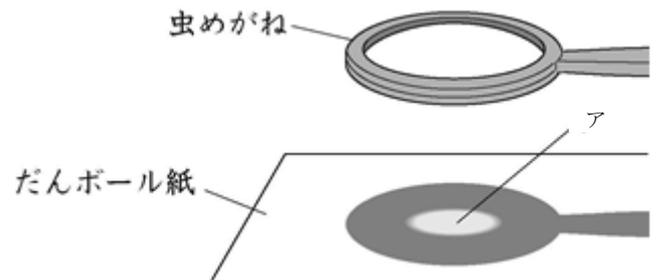
**かがみで光をあてたり、あつめたりする。
まわりをアルミニウムの^{いた}板でかこむ。など。**



2 ^は晴れた日に、虫めがねで^{たいよう}太陽の光をだんボール紙にあつめると、光があつたところが丸くなりました。

(1) アの丸いところを小さくするには、虫めがねをどのようにうごかしたらよいですか。

虫めがねをだんボール紙から^{とお}遠ざける。(上^{うご}に動かすとよい)



(2) アの丸いところを小さくしたとき、大きいときとくらべて、光があつたところの明るさやあたたかさはどうなりますか。

明るくあたたかくなる。

(3) 虫めがねで光をあつめるじっけんをするときに、してはいけないことを1つ書きなさい。

虫めがねで^{たいよう}太陽をみる。虫めがねであつめた光を^{ふく}服や生き物などにあてる。だんボール紙から^{つづ}けむりが出て、虫めがねで光をあて続ける。など。